



# わかば

流山市立北部中学校  
平成30年6月18日  
生徒数 494名

## 『行事に学ぶ』

校長 金子 邦晃

寒暖差が大きく不安定な天候が続いていますが、むし暑さは日に日に増しているようです。様々な行事が計画されている6月は、天候の善し悪しが活動に大きく影響するものですが、今年の内大会では、晴天のもと熱戦が繰り広げられました。善戦健闘した流北中生のがんばりは大変素晴らしいものでした。これからさらに3年生最後の大会に向けて、見つけた課題を克服し、技術に磨きをかけ、失ったものは取り戻し、悔しさはバネに、勝利に驕（おご）らず、気力をみなぎらせて、練習に励んでほしいと思います。

一方、学年行事では、2年生が5月26日（土）から長野県車山高原で3日間の林間学園に行ってきました。林間学園の学年目標『築輪』を見事に体現した林間学校でした。飯ごう炊はんとカレー作りは、どの班もそれぞれ協力し合い、とてもスムーズに作業が進んでいました。できあがったカレーライスには格別な味だったのではないのでしょうか。2日目、初めて経験する5時間あまりの登山では、両手をかけて登るほどの険しいところがあったり、またかと思うほどアップダウンが多く、とてもきついコースでしたが、声を掛け合い、脱落者もなく登り切りました。夜のキャンプファイヤーでは、車山にこだまするほどの盛り上がり、実行委員のサプライズ演出もあり、一生忘れられないひとときになりました。3日目はパターゴルフで、どの班も歓声をあげながら楽しみました。

3日間一時も漫然とせず、生き生きと活動する2年生は素晴らしかったと思います。それも事前の準備がすばらしく、それぞれの役割に責任を持っていたからだと思います。その都度リーダーが率先した行動をとり、声をかけ、お互いが気遣いをしながら盛り上がっていく様子は、見守る先生たちに大きな安心感を与えました。また笑顔で過ごす流北中生の整然とした行動に、宿泊先のスタッフさんからもお褒めとお礼の言葉をいただきました。流北中の要である2年生は質の高い活動のできるたくましさ具备了学年に成長したことをとてもうれしく感じる3日間でした。

1年生は、6月13日（水）に校外学習を行いました。1年生にとっては初めて経験する大きな学年行事でした。しっかり楽しみながら、役割をもってみんなで協力することや、集団行動などを学んでいくことができました。また集団で電車に乗るため、一般の人に迷惑をかけないためにはどうするかなど、普段の生活にも生きるような行動の仕方を学んでいました。入学以来の確かな成長を実感することができました。

3年生は、これから（6月17日）修学旅行に行くことになりますが、最高学年として1・2年生を常にリードしている3年生ですので、きっと忘れられないような思い出と成長を持って帰ってくれると思っています。

それぞれの学年で、行事を経験しながらいろいろなことを学びます。「いざは普段にあり」で、これからも日常のがんばりがそれぞれの行事に活かされ、行事で培った活動の質の高まりが、日常に発揮されることを願っています。